

水道設備の冬支度大丈夫？

凍結防止のポイント

- 凍り止めの閉栓は、蛇口を全開にして行い、水が完全に下がってから蛇口を閉めてください。
- 水道管がむき出しになっている部分には毛布などを巻き、さらにその上を漏れないようにビニールなどで覆ってください。
- 床下にある換気孔を閉じてください。
- メーターボックスに発泡スチロールなどを入れて防寒をしてください。

凍り止めの操作ミスによる漏水に注意

凍り止め栓は、開ける場合も閉める場合も完全に回らなくなるまで回してください。これが不完全ですと、凍り止めの部分から地下に水が漏れ、異常水量により高額な料金請求が発生することがあります。

メーターボックス周辺は
こまめに除雪を

積雪のため検針できない場合があります。多額の水道料を引き起こす漏水は、毎月検針することにより早期に発見できます。メーターボックスの周辺はこまめに除雪をしましょう。

開閉栓の申し込みは
5日前までに

年末年始は、料金精算や開閉栓の申し込みで大変込み合いますので、お出かけの5日前までにお願います。

お問い合わせは
水道課 ☎49-33111
(内線295、350まで)



12月は火災多発月

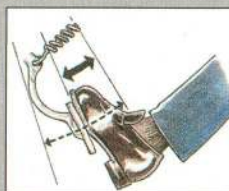
ストーブによる火災に注意

- 外出・就寝前には必ず消火を確認。
 - ストーブの近くに洗濯物など燃えやすいものを近づけない。
 - 石油ストーブは耐震消火装置付きを。
 - 給油は必ず火を消してから。
 - タンクのふたがきちんと閉められているか確認する。
 - 定期的に換気する。
- そのほか、火の出ない暖房器具であっても誤った使い方での火災の原因になることもあります。十分に注意しましょう。

冬道の安全運転

スリップ事故の大半はブレーキの踏み方のまずさが原因です

ブレーキの基本的な手順



① 半分をのどにギユッと踏み込む。



② ロック（滑走スリッブ）を感じたら少しだけ戻し、ロック寸前のところを保つ。



③ 足の指先で踏む力を調節し、最後までタイヤを転がして停止させる。

人のうごき

()は前年同月比

◆ 人口 67,517人 (-385)
男 31,733人 (-242)

◆ 世帯数 24,204世帯 (+45)
女 35,784人 (-143)

平成12年11月1日現在